

## 石積壁の耐震補強工

### ー ピンナップ工法Ⅱ型 ー



道路整備事業におけるトンネル立坑を構築するにあたり、近接した石積壁の耐震補強が必要なことから、鉄道近接施工の実績がある、小型機で施工可能なピンナップ工法が計画されました。

大正時代に構築された石積壁の官民境界は、天端から約1.8mと狭いため、石積壁と背面グリ石層の厚さを調査確認しました。

その結果、厚みが20～85cmのバラつきが確認され、官民境界を越境しないように1次掘削で石積厚+グリ石層厚を把握して、補強材の長さを1本毎に決定しました。

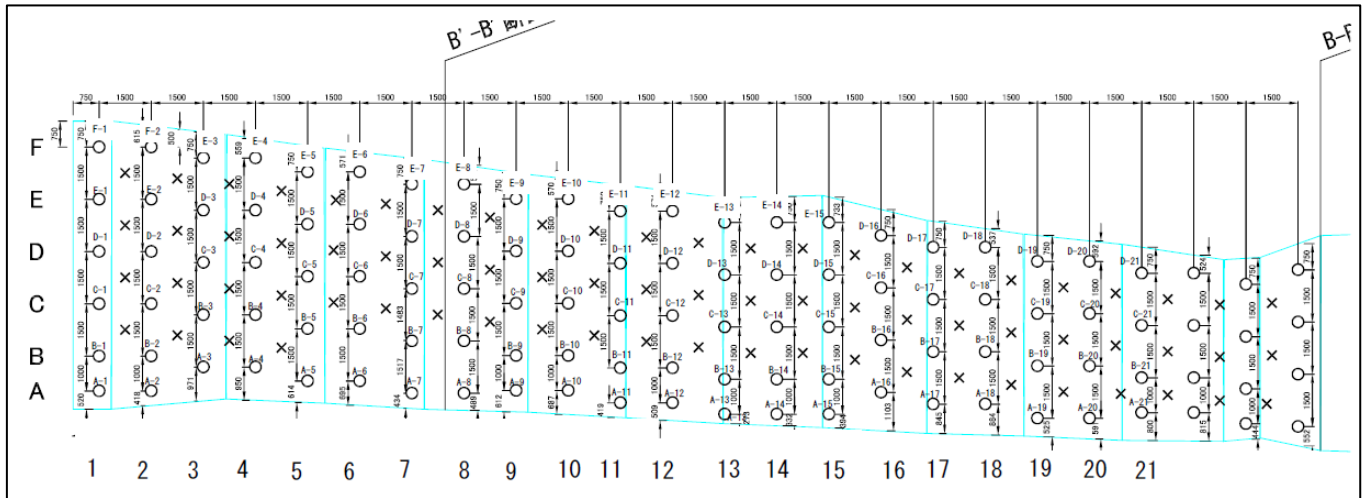
#### 施 工 数 量

施 工 本 数	101 本	
水 抜 き 穴	67 本	
削 孔 延 長	一次:67.96 m	二次:176.5 m
注 入 量	一次:6,202 L	二次:1,790 L

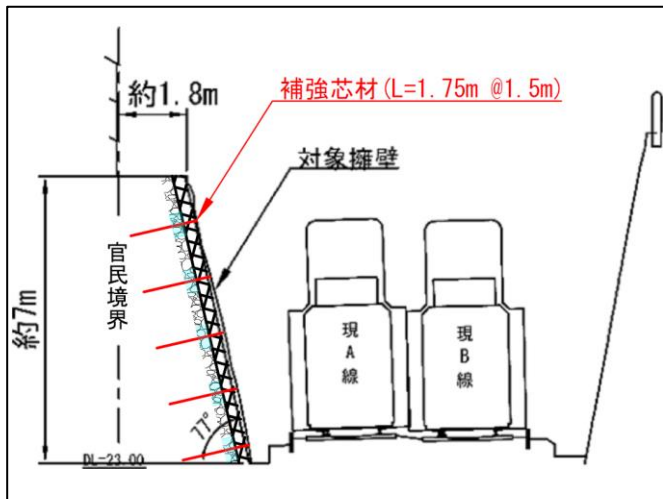




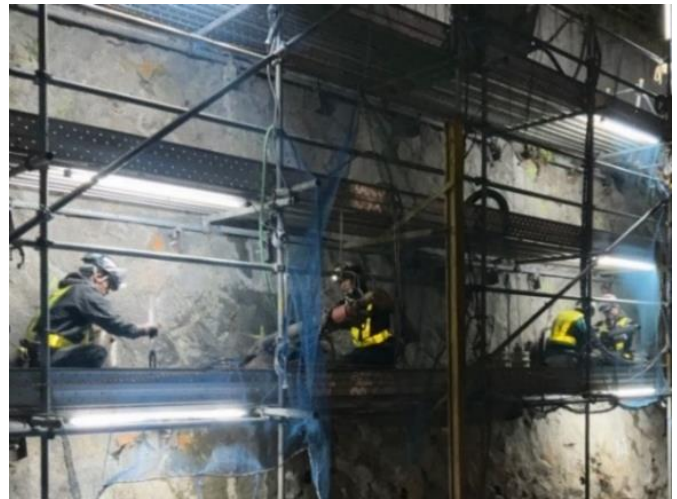
# 施工正面図(ピンナップ打設箇所)



断面図



施工状況



施工完了後全景



〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

TEL : 03-5825-3704 (営業本部)

FAX : 03-5825-3756 (営業本部)

URL : <https://www.sanshin-corp.co.jp/>E-mail : [sales@sanshin-corp.co.jp](mailto:sales@sanshin-corp.co.jp) (営業本部)